

第3号様式

令和4年度 第4回西部公民館運営審議会 会議録

- 1 開催日時 令和4年12月15日（木曜日） 午後2時4分から3時22分
- 2 開催場所 船橋市西部公民館 2階 第1・2集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員 宍戸委員長、牛山委員、矢澤委員、坪木委員、村尾委員、渡部委員
 - (2) 事務局 西部公民館長、法典公民館長、丸山公民館長、塚田公民館長、葛飾公民館長、西部公民館長補佐、西部公民館事業担当者
- 4 欠席者 坂本副委員長、中西委員
- 5 議題
【公開】
 - (1) 各公民館の事業報告（9月15日から12月14日）
 - (2) 各公民館の事業計画（12月15日から3月31日）
- 6 傍聴者 なし
- 7 決定事項
 - (1) 各公民館の事業報告（9月15日から12月14日）を承認
 - (2) 各公民館の事業計画（12月15日から3月31日）を承認
- 8 議事 次頁より
- 9 次回は令和5年3月16日（木） 午後2時から
西部公民館 第1・2集会室にて開催予定
- 10 問い合わせ先 船橋市西部公民館 TEL:047-333-5415

開会

○事務局（西部公民館長補佐）

それでは、配付資料の確認をお願いします。

机の上に、本日の座席表と会議次第、それから会議資料の追加分が1枚あると思います。「まなびの風」が2部、そして、皆様に事前に送付しました西部地区各公民館事業報告・計画となります。

以上、不足等はございませんか。

それでは、開会に当たりまして、宍戸委員長、ご挨拶をお願いします。

○宍戸委員長

皆様、こんにちは。お忙しいところ、令和4年度第4回西部公民館運営審議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。今年も大分押し迫って何かとお忙しいことと思いますが、今日は割合とたくさんの中身があるようなので、ゆっくりと皆様に忌憚のないご意見をいただきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。言葉整いませんが、ご挨拶いたします。ありがとうございました。

○事務局（西部公民館長補佐）

ありがとうございます。

では、ただいまより、令和4年度第4回西部公民館運営審議会を開催いたします。

本日の欠席者は、坂本副委員長と中西委員です。全委員8名のうち6名の出席をいただいております。船橋市公民館条例施行規則第15条第3項の規定により、半数以上の出席がございますので、この会議が成立いたします。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第26条及び附属機関等の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。

本日、傍聴人はおりません。

また、ホームページで、本日の予定としまして、「市民の力活用事業」に係る審査を行う予定としておりましたが、皆様への資料送付前に取り下げられましたので、本日審査は行いません。

それでは、議事に入りますが、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第15条第2項の規定により、委員長が議長となります。宍戸委員長、議事進行をお願いいたします。

○宍戸委員長

はい、かしこまりました。

それでは、議事に先立ちまして、まず、議事録署名人を指名させていただきます。牛山委員をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

○牛山委員

かしこまりました。

○宋戸委員長

お願いいたします。

では、審議に入ります。

議事（１）「各公民館の事業報告（９月１５日～１２月１４日）」を、西部公民館から順次お願いいたします。

○西部公民館長

西部公民館です。秋ということでは、いずれの公民館も事業数が多くなっており、皆さん、よろしくお願いいたします。

９月１５日から１２月１４日までの報告をさせていただきます。

１ページ目、青少年を対象とした「ハッピーサタデー事業」です。ご覧のとおりとなります。

続きまして、成人対象の事業で、「デジタルデバインド対策事業」です。講師のソフトバンクが用意した iPhone、iPad を実際に操作する講座を行いました。

次に、一番下、「あなたは備えていますか？在宅避難のすすめ」です。災害に備えて行いました。災害時は、配水管が壊れるとトイレを使えないというお話や、家に備えると便利な道具についてを教えてくださいました。

次に、「就学時健診等における子育て学習」です。小栗原小学校に就学する児童の保護者を対象に行いました。

続いて、「自然散策学習会」と「わくわくセミナー『大丈夫？私たちの地球～知るところから始めよう！水、ごみ、気象』」でございます。自然散策学習会はいつも大変人気がありまして、すぐに予約がいっぱいになる状況でした。

わくわくセミナーについては、本日３回目を行いましたけれども、こちらについては次回にご報告をさせていただきます。環境について、皆さん大変勉強になったというところで、SDGs を心がけていただけるような講座であったと思います。

高齢者対象の事業になります。「西部寿大学」ですけれども、１１月に、西部地域の文化財・史跡ということで、近くの神社やお寺のお話や、今の中山競馬場の昔の映像などを流していただいて、大変楽しんでいただきました。

続いて、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」ですが、９月はコロナの影響で中止とさせていただきます。

その他、「本はともだち」は社会教育関係団体の「かえる文庫」と「西部子育てサロン」を本中山地区社会福祉協議会との共催で行いました。

次に、「家庭教育セミナー」です。和菓子職人を講師に迎え、親子で練り切りとおはぎづくりの体験を行いました。これについては５０組を超える方から申し込みがあり、抽選となりまして、８組の方につくっていただきまして、大変楽しんでいただいたと思っ

ております。

「おもちゃの病院」はご覧のとおりです。

次は、「文化祭」です。コロナに気をつけて、公民館利用団体の協力をいただきながらやっと開催することができました。参加団体は例年より少なかったのですが、久しぶりに発表や展示ができたということで、皆さん楽しそうにされていました。また、子供たちがステージの司会を務めたことが大変好評でした。

続いて、5ページ、同じく3年ぶりの地域福祉まつりを開催いたしました。介助犬によるデモンストレーションなどで、福祉の意識を高めていただけたと思います。

また、館報の発行を行いました。

西部公民館は以上となります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、法典公民館、お願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館、9月15日から12月14日までの事業報告をいたします。

まず、青少年対象事業、「絵本の読み聞かせ」、こちらは社会教育関係団体法典おはなしの広場との共催により、記載のとおり実施いたしました。

続きまして、「ハッピーサタデー事業」です。11月12日（土）は、前回の事業計画では内容が未定という報告をしていますが、丸山サンクチュアリの指導で「藤原の自然教室」を、公民館より徒歩で10分ほどの藤原市民の森緑地で実施いたしました。丸太渡りとか丸太切りなど、自然に触れ合う活動ができました。

続きまして、「オンライン科学館」です。こちらは日本大学理工学部、船橋市内の大学の協力で、Zoomを使って自宅で実験をして自然環境を考えるという、学社連携、デジタル社会への対応、新たな学習スタイルへの対応、環境に関する学習機会の提供と、多くの目標に即した事業だったのですが、参加者が少なかったため、今回は告知の方法等を検討して継続していきたいと思っております。

続きまして、成人対象事業です。「法典小学校家庭教育セミナー」は、資料のとおりで、管区の小学校またはPTAとの協力・連携で実施いたしました。

次に、高齢者対象事業です。「シニア足育講座」は、昨年大変好評だった講座で、今年も応募開始後40分ぐらいでいっぱいになってしまっていて、当日も欠席者なしと大変人気があったので、来年も検討していきたいと思っております。

続きまして、「健康づくり栄養講座」ですが、こちらは明治安田生命保険相互株式会社さんの企画で、資料のとおり実施いたしました。当館としては、明治安田生命保険相互会社さんのものは6月の寿大学で「睡眠と健康」というのでやりまして、これは2回目になります。今後もこのような企業とのコラボを実施していきたいと思っております。

1枚めぐりまして、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、「認知症予防教室」、こちらは資料のとおり、健康づくり課との共催で行いました。

その他の部です。「子育て支援講座(ぼんぽこ広場)」、こちらも資料のとおりです。

次に、「第43回法典地区文化祭」です。こちらは久々の文化祭開催となりまして、飲食等の制限があったので集客に不安はありましたが、今回、コロナ対策で、近隣の藤原まちかどスポーツ広場をお借りして、屋外で吹奏楽の演奏会をやったため、2日間で3,006人参加と、元年度の2,790人を上回る参加者数になりました。そのうち土曜日の650人というのが、公民館外の藤原まちかどスポーツ広場でやった人数でございます。

法典地区自治連合会及び丸山公民館との共催で、大変盛り上がった文化祭になりました。

最後に、「館報の発行」です。今回は文化祭特集号ということで、丸山公民館と法典地区と合同でやっていますので、法典地区で1万、丸山・馬込地区7,000、こちらを新聞折り込みで配布いたしました。

簡単ではございますが、法典公民館からは以上です。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、丸山公民館の事業報告をお願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の事業報告をいたします。

まず、青少年対象事業、「ふなばしハッピーサタデー」ですが、全10回のうち、5回目、6回目、7回目を実施いたしました。日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。

続いて、「まるやまおはなし会」ですが、全11回のうち、5回目、6回目、7回目を実施いたしました。日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。10月15日の第6回目の参加者数が他の回と比べてちょっと多くなっていますが、こちらは文化祭に合わせて実施したため、多くの子供たちに参加をいただいてこの数になったものです。

次に、成人対象事業です。「まるやま健康講座～笑い与健康人生100年・健康長寿」ですが、全3回のうちの2回目と3回目を実施いたしました。日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。心の健康、体の健康について、「笑い」「食」「軽運動」と、健康について視点、角度を変えて実施いたしました。軽運動は、運動というよりゲームでしたが、チームで協力してゲームを進め、楽しみながら体を動かすことができ、好評でした。

続いて、「丸山公民館本館家庭教育セミナー」ですが、9月17日、親子クッキー教室を実施いたしました。

評価のところですけども、親子クッキー教室、親子ということで土曜日に実施いたしました。「子供と協力して何かを作るのは楽しい」、「家をつくろうとするとどうし

でも怒ったりしちゃうので、こういう場があるとありがたい」との感想をいただいております。子供と触れあう場を提供し、子供への接し方について何かをつかんでいただけたのかなと思っております。

続いて、「江戸つまみかんざし教室 アトリエまるやま」ですが、日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。伝統工芸品の技術を生かした小物づくりの楽しさを体験していただき、新たな趣味づくり、取組のきっかけになったと思っております。

続いて、「秋を訪ねてウオーキング 2022」ですが、日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。秋から冬への季節の変化を楽しみ、参加者同士の親睦を深めながら運動することができました。

ページをめくっていただきまして、「丸山小父母と教師の会家庭教育セミナー」ですが、日程、内容等が決まっていなかったもので、前回審議会の事業計画でご報告はしていませんでしたが、11月28日に実施いたしましたので、ご報告いたします。

親子の絆を深めるとともに、参加者同士の交流を深め、家庭教育の悩みを相談し合える場を提供することを目的に、丸山小学校父母と教師の会と共催で実施いたしました。

内容は、卒業式に我が子がつけるコサージュ作成で、時間帯を2回に分けて実施いたしました。今までの家庭教育の反省や思い出に浸りながら、今後の家庭教育について考える時間になったと思います。また、参加者同士で教育について話をされているような場面も聞こえてきて、家庭教育の悩みが少しでも軽減されたように思っております。

次に、高齢者対象事業です。「まるやまスマホ教室」ですが、現在使用しているスマートフォンをよく理解していただくため、Android 対応機種と iPhone とに分けて実施いたしました。日程、参加者数等は資料のとおりです。

iPhone のほうの講座ですが、参加者数が少ないのですが、講座実施のご案内をしてから募集開始日まで間が空いてしまったため、もしかすると講座があるのを忘れてしまったのか、それで申込みが少なかったのかなと思っております。

評価ですが、各回、講師が6名から8名来ていただいております。分からないところがあればすぐに1対1で対応してくれたので、参加者にはスマートフォンのいろんな機能の使い方をよく理解していただけたと思っております。

参加者からも、「正しく理解できた」、「こんなに使うことができると勉強になりました」、「もっと知りたいと思います」との声をいただいております。楽しく学べるよう内容を工夫して来年度以降も引き続き実施していきたいと思っております。

続きまして、「丸山さわやか学級」ですが、全9回のうち、4回目、5回目、6回目、7回目を実施いたしました。日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。

続いて、「ふなばしシルバーリハビリ体操」ですが、健康づくり課と共催で、年6回予定のうち、第4回目を11月2日に実施いたしました。参加者数等は資料のとおりです。

次に、その他になります。「丸山公民館巡回児童ホーム」ですが、塚田児童ホームと

の共催事業になります。日程、内容、参加者数等は資料のとおりです。

続いて、「第43回法典地区文化祭」ですが、法典地区自治会連合会、法典公民館と共催で10月15日・16日に実施いたしました。

町会自治会が主体の文化祭で、地域の連携や親睦を深める場になったと思います。また、サークル発表や作品展示など、サークル活動の成果を見ていただく場でもありまして、多くの方に活動成果を見ていただけたことは、これからのサークル活動の励みになったと思っております。

続いて、「出張子育て支援センター」ですが、南本町子育て支援センターとの共催事業で、年4回実施予定のうち、第3回目を12月1日に実施いたしました。内容、参加者数等は資料のとおりです。

続いて、「ボランティア団体等の活動内容の紹介」ですが、サークルさんの作品やボランティア団体さんの活動紹介をパネル展示しております。9月から12月の展示は資料のとおりです。

丸山公民館からは以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、塚田公民館の事業報告をお願いいたします。

○塚田公民館長

それでは、塚田公民館、令和4年9月15日から12月14日まで実施した主な事業についてご説明いたします。

青少年対象事業の「こどもおはなし会」は、9月24日から12月10日まで5回開催し、参加者はそれぞれ記載のとおりとなります。今後も原則毎月第2・第4土曜日に開催を予定しております。

同じく青少年対象事業の「つかだハッピーサタデー」は、青少年課との共催事業となり、10月10日にスポンジテニスを行いました。11月は、小学生対象にお茶会の体験を企画しておりましたが、まだ現状では飲食を伴う事業内容では開催が難しいと判断し、中止とさせていただきます。

同じく青少年対象事業の「オンラインで学ぼう～体感型動物園 iZoo に遊びに行こう！」は、静岡県河津町にあります体感型動物園 iZoo とオンライン回線で結び、園内ツアーや、ライブ配信によるカメレースで1位を予想する内容で事業を行いました。参加した子供たちにとって初めての体験となり、こちらにしながら動物園にいるかのような臨場感の中で動物と触れ合うことができ、大変満足しておりました。

続きまして、成人対象事業の「子育て支援 ひよこ広場」は、共催団体であります塚田地区社会福祉協議会が、感染拡大防止のため、10月末まで子育て支援事業等を中止したいということで申出があり、事業を中止しておりましたので、11月、12月の2回の開

催となり、それぞれの事業内容、参加人数は記載のとおりとなります。

同じく成人対象事業の「塚田公民館本館家庭教育セミナー」、別紙のほうになります。こちらは、9月16日に「片づけ」をテーマとした講座、12月10日にお父さん向けの「家事シェア」をテーマとした講座を実施し、計3回の事業は終了となり、それぞれの参加人数、評価は記載のとおりとなります。

続いて、資料のほうに戻っていただきまして、同じく成人対象事業の「まちなか散歩」は、本来ならば今年の2月に予定していた事業ですが、感染拡大防止のため、中止とした企画でありまして、実は今回も、当初予定していた10月7日の日は冷たい雨が降る日となりまして、10月18日に延期してようやく実施することができました。当日は秋晴れとなり、新宿御苑周辺の散策により、色づきを深める秋を感じながら、自然と文化を学んでいただき、参加した皆さんが楽しく過ごせ、満足のいく散策となりました。

同じく成人対象事業の「就学時健診等における子育て学習」は、これから小学生になるお子さんがいらっしゃるお父さん、お母さんにとって有意義な講演となり、3校とも参加された方は大変満足されておりました。参加人数は記載のとおりとなっております。

同じく成人対象事業の「親子でチャレンジ!」は、親子でお菓子づくりをすることで親子間のコミュニケーションを深め、子供が料理等の物をつくる楽しさを知ってもらいたいと実施したところ、親子で仲良く工程を進めることができ、参加者も満足されており、この事業の目的は達成したものと理解しております。

同じく成人対象事業の「手づくりワークショップ」は、ヤギミルクを使用した、冬の季節に向けた保湿成分が多い石けんを作成いたしました。作成過程を通じて、使用した材料、その効力等を学び、参加された方も非常に真摯に耳を傾け、満足されておりました。

同じく成人対象事業、こちらも別紙を見ていただきですが、「塚田周辺遺跡巡り」は、1回目の座学で塚田地区から西船橋周辺の歴史などを学び、2回目に学んだ場所を散策する企画で、生涯学習コーディネーター連絡協議会との共催で開催し、参加人数、評価等は記載のとおりとなります。

続きまして、高齢者対象事業の健康づくり課による「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」、遊びを交えながらレクリエーションゲームや健康体操で、介護予防、健康維持増進を図る「塚田元気クラブ」の参加者は、記載のとおりとなります。

同じく高齢者対象事業の「塚田寿大学」は、9月20日に健康体操で体を動かし、10月18日は塚田地区の遺跡について学び、11月15日にはヤクルトの健康教室で腸内活動による健康方法等を学び、参加者はそれぞれ記載のとおりとなります。

10月に塚田地区の遺跡について学んだことから、さきに報告しました「塚田周辺遺跡巡り」の参加につながりましたので、寿大学では、今後も他の事業に結びつくような講座内容を検討していきたいと思っております。

続きまして、その他の事業の「塚田公民館文化祭」は、10月22日・23日に実施いたしました。文化祭としては令和元年度以来3年ぶりの開催となり、どれだけの方が公民館に来ていただけるのか、不安の中で開催いたしました。多くの方々に来ていただきまして、大きな制約のある中での開催となったことで、今までの文化祭とは大分違うものになったと思いますが、現状で行える内容で各団体と協力し、実施することができたと思っております。

同じくその他事業の「塚田まつり」は、文化祭の翌週、10月30日に実施し、こちらも地域の大きなイベントとしては3年ぶりの開催となりましたが、小学生から高齢者の方まで来館し、大変活気があり、にぎやかなイベントとなりました。

同じくその他事業の「つかだコンサート」、こちらも別紙となります。こちらは、年齢を問わず今でも人気があるビートルズのトリビュートバンドのコンサートを実施いたしました。11月1日号の広報で特集をし、募集を開始しましたが、申込み当日は40分ほどでキャンセル待ちも含め90名が満員となる盛況でした。当日のコンサートも皆さんになじみのある曲を中心に、途中ではリクエストも受け、90分間のコンサートは最後まで盛り上がりを見せ、ビートルズサウンドの魅力を伝えることができたと思っております。

最後に、「館報つかだ」を10月10日に1万部発行し、新聞折り込み、公民館、東部塚田駅の備え置きにより、塚田地区にお住まいの方に対して、文化祭を中心に10月以降の公民館の主催事業を周知し、広く公民館活動の情報提供を行いました。

塚田公民館の事業報告は以上となります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

次に、葛飾公民館の事業報告をお願いいたします。

○葛飾公民館長

事業報告の前に、改修工事の件でございますが、令和5年2月1日の開館に向けまして、予定どおりの工程で進捗している次第です。ご不便をおかけいたしますが、いましばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

それでは、葛飾公民館の9月15日から12月14日までに実施した事業について報告いたします。

青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー」は、西船児童ホームにて記載のとおりの内容で実施いたしました。

次に、成人対象の「古典文学講座」及びその次の「与謝野晶子入門講座」は、どちらも西部公民館を会場として実施いたしました。歴史に関係のある講座は関心が高い方が多く、短時間で定員に達する状況でございました。内容も大変興味深く、参加者は熱心に取り組んでおりました。

次の「冬を彩る寄せ植え講座」は、南三咲にございます御滝花園さんのビニールハウスをお借りしまして開催いたしました。寒さに強い植物の特徴や、持ち帰った後のお手入れ方法等について詳しく学習した後、寄せ植えの実習を行いました。植木鉢の色を選び、また、花の色を選ぶなど、楽しみながら個性を生かした作品を完成させることができました。

次のページに参りまして、「葛飾公民館本館家庭教育セミナー」の2回目を、西部公民館の実習室を会場に開催いたしました。麴の効果や活用方法について学び、講師が持参しました麴を使った料理を試食し、さらにご自身で持ち帰るための塩麴及びしょうゆ麴の作成をいたしました。参加者からの質問等もあり、食について関心を高める講座を開催することができました。

次の「歴史講座」は、まなび船橋の方に講師をお願いいたしました。1回目の座学は西船橋出張所の会議室を会場に実施いたしました。2回目は、茅場町に集合し、東京証券取引所の見学後、渋沢栄一にゆかりのある場所を訪ねて回り、最終的に東京駅で解散というような講座でした。

最後に、「就学時健診等における子育て学習」は、記載のとおり実施いたしました。

葛飾公民館の事業報告は以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

それでは、事業報告を終わりましたので、各公民館の事業報告についてご質問、ご意見などございましたら、お願いしたいと思いますが、まず、西部公民館の事業報告につきまして、ご質問、ご意見などありますでしょうか。

○牛山委員

4/24 ページ、「家庭教育セミナー」の親子で和菓子づくりは、とてもすてきな講座だと思いますが、これは、このお菓子屋さんが材料を半分ぐらいつくった状態で持ってきてくださったのですか。それとも最初からつくったのですか。

○西部公民館長

いいえ、つくった状態で。練り切りとかですので、自分たちで手を加えて作品を仕上げさせていただくということで、小学生でも楽しんでいただけたのだと思います。おはぎにしてもくるんでいただくように。

○牛山委員

これは材料費とかそういうので参加費はどれくらいだったのでしょうか。

○西部公民館長

1組 810 円ということで、小さい練り切りを3つぐらい持ち帰っても家で食べていただくという形です。

○牛山委員

ありがとうございました。

○宋戸委員長

ほかに、よろしいですか。

それでは、続きまして、法典公民館の事業につきまして、ご質問、ご意見はございますでしょうか。

○牛山委員

6/24 ページの「オンライン科学館」は、初めての施策だと思いますが、すごくいいなと思いました。参加者数がすごく少なくて残念でしたけれども。おうちで実験ということは、相手の方にも家で実験をしていただくということなのでしょうか。

○法典公民館長

そうです。申込みのときに教材のキットをお持ち帰りいただいております。

○牛山委員

キットがあるんですね。

○法典公民館長

はい。

○牛山委員

それでみんな同じ実験ができると。

○法典公民館長

そうです。

○牛山委員

事前の準備をどういうふうになさったのかなと思ったので。

これは Zoom をお使いになったのでしょうか。

○法典公民館長

はい、Zoom です。

○牛山委員

Zoom をインストールしてあるご家庭というか、そういうデバイスがないとできないのかなと思います。

○法典公民館長

そうですね。各家庭でそういう準備が必要です。

○牛山委員

オンラインでの広告といますか、それをやりますよというのはオンラインでもおやりになったのですか。

○法典公民館長

この場合は、紙によるもので、小学校の各持ち帰り箱がありますが、そこに人数分を入れて配布したのと、児童ホームのほうに協力していただきまして、児童ホームでチ

ラシを配っていただきました。

○牛山委員

では紙媒体で。

○法典公民館長

はい。

○牛山委員

分かりました。せっかくだから、募集もオンラインでできたらよかったかなと。

○法典公民館長

はい。その辺は、改善していこうと他館の状況等いろいろ参考にして検討しております。

○牛山委員

分かりました。どうもありがとうございました。

○宍戸委員長

よろしいですか。

続きまして、丸山公民館の事業報告につきまして、ご質問、ご意見を承ります。

よろしいですか。

続きまして、塚田公民館の事業報告につきまして、ご意見、ご質問を承ります。

○牛山委員

16/24 ページの「オンラインで学ぼう～体感型動物園 iZoo」ですが、すごく新しい試みで、さぞかしご準備が大変だったと思いますが、特にご苦労なされたところはどこですか。

○塚田公民館長

私たちがオンラインで事業をやるということが初めてだったので、塚田公民館の講堂を会場として iZoo のほうと繋いだのですが、まず、講堂でやる場合にどういうものがいだろうという機材の選定や、どういうものを借りたらいいかということから分からなかったもので、市役所のデジタル行政推進課の DX 推進係から全面的に協力を得まして、オンラインの講座をやる際にさまざまな規制がありますので、そのための規約を作るところから始まるのと、どうしてもお子さんが映りますので、そちらのほうも了承を得るような形で、まずは機材の選定とそういうものの規約の作成ということをやらせていただきました。

デジタル行政推進課と打ち合わせの中でできたものは、今後、他の公民館でも同じような形でできるように、塚田公民館が作りました規約等（「WEB 会議サービス運用ポリシー」及び「オンライン参加規約」）は、共通で皆さんに見ていただけるような形を取っています。

○牛山委員

いいことですね。そういったことの経験の積み重ねでもっとよいものができてくるのではないかと思うので、ぜひ公民館さん同士でシェアしていただけるといいかなと思います。

○宋戸委員長

ほかにございますか。

それでは、葛飾公民館の事業報告につきまして、ご意見、ご質問を承ります。

ご質問ございませんか。

それでは、葛飾公民館の質問については終わりにいたします。

以上、各公民館からの事業報告については、承認するものとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宋戸委員長

ありがとうございます。異議なしということです。

それでは、次に、議事(2)「各公民館の事業計画(12月15日～3月31日)」を西部公民館から順次お願いいたします。

○西部公民館長

西部公民館の事業でございます。

まず、青少年の事業「ハッピーサタデー事業」でございます。3月4日、「子どもフェスティバル」と同日になりますので、まだ内容は未定ですが、楽しいものを企画していく予定でございます。

次に、成人の部へ行きまして、環境をテーマにした「わくわくセミナー『大丈夫？私たちの地球～知るところから始めよう！水、ごみ、気象』」の3回目を本日举行い、地球温暖化のお話をいただきました。

次に、「新春！成田山新勝寺の歴史と御朱印めぐり」です。西部公民館で、成田山新勝寺の歴史を学んだ翌週に、実際に成田山新勝寺に行って散策していただきます。

続きまして、音楽療法の体験をしていただく「ココロとカラダを整えよう～音楽療法を体験してみませんか？」を実施いたします。

次が、2ページ目に参りまして、「第一印象が勝負！ビジネスにもプライベートにもすぐに役立つコミュニケーション講座～新年度に向けて」です。ビジネスでもプライベートでも使える話し方の講座ですが、新年度を控えまして、地域やPTA、仕事での新しい関係づくりにも役立てていただけるのではないかと企画いたしました。

次に、高齢者対象の事業です。ご覧のとおりとなりますが、「西部寿大学」の1月は、船橋市在住の落語家、三遊亭円福さんに落語を行っていただきます。

その他はご覧のとおりになります。

4ページ目に参りまして、「家庭教育セミナー」ですが、家庭でなかなか話すことが難しいとの話がありましたので、性の話をさせていただく予定です。

続いて、「おもちゃの病院」は、ご覧のとおりです。

「おやこクリスマスコンサート」は、マリンバの演奏を行います。

その下にある「展示・活動報告会」ですけれども、各サークルの方に展示していただきました。会員募集の手段ともなりますので、ただいま1階の展示スペースで開始したところでございますので、お時間がありましたら、ご覧いただけたらと思います。

次に、「子どもフェスティバル」ですが、現在、参加者を募集中で、内容を検討しているところでございます。

最後に「地域ふれあいコンサート（トランペットで奏でる『シネマ・ジャズ』）」です。トランペットとピアノの演奏をお楽しみいただく予定です。

戻りまして、館報を発行いたします。

西部公民館は以上となります。よろしくお願いいたします。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、法典公民館の事業計画です。お願いいたします。

○法典公民館長

法典公民館、12月15日から3月31日までの事業計画を発表いたします。

まず、青少年対象事業です。「絵本の読み聞かせ」は、これまでと一緒に、社会教育関係団体法典おはなしの広場との共催により、記載のとおり実施する予定です。

続きまして、「ハッピーサタデー事業」ですが、12月17日（土）のクリスマス会。内容としましては、出来上がったスポンジケーキに生クリームや飾りでデコレーションするということです。こちらの場合、新型コロナ感染予防対策で、その場で食べるのではなく、デコレーションしたケーキを持ち帰るということなので、これでいいのかなと思ったのですが、逆に子供からすると、自分がつくったものをうちに持って帰って、お父さん、お母さんと食べたいということなので、全く問題ありませんでした。

申込み開始の日は、一応9時からの受付でしたが、8時過ぎくらいから並び始めまして、寒いので館の中に入れてもらいました。ただ、館の中でも真っすぐ並ぶわけにはいかないから、取りあえず整理券を配ったのですが、受付開始の9時より前に整理券が全部出てしましまして、9時に来たのに申し込めなかった方が出まして、その後もどんどん来て、多くの方をお断りすることになってしまいました。今までこんなに人気のあることはなかったのですが。

実際に申込みに来られた父兄の方は若い方が多かったので、次回からは、オンラインによって申し込んでいただいて抽選をするということ、よその館の状態等を聞きながら検討して実施するつもりです。

続きまして、3月18日（土）、「こどもわくわく広場」、これは時間や内容は未定となっております。今現在、生涯学習コーディネーターの方々と方法や内容について検討

している最中です。

続きまして、成人対象の事業になります。「法典小学校家庭教育セミナー」は、資料のとおり実施する予定です。

次に、高齢者対象事業。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」です。こちらは健康づくり課との共催で、資料のとおりやる予定です。

「法典寿大学」、3月9日（木）、閉講式・コンサート、内容未定、講師未定となっております。資料をつくった段階ではこういう状態でしたが、ピアノとバイオリンのミニコンサートをやるということになりましたので、報告いたします。

続きまして、その他対象事業で、「子育て支援講座（ぽんぽこ広場）」は資料のとおりです。次に「0歳からのクリスマス親子コンサート」です。こちらの連弾ですが、法典公民館の場合、ピアノは1台なので、1台のピアノを2人で横に並んで座って、低音担当と高音担当というような形で実施いたしました。

次に、「救急フェア」です。こちらは、去年は中止だったのですが、近年、各地でも地震が相次いでいますので、今年は実施できるように、地元の町会さんと今細かいことを打ち合わせている最中です。

「第40回公民館利用協まつり」です。今年度は40周年という特別な年に当たりますので、例年は土日でやっていますが、今年は金土日と3日間開催いたします。そのうち金曜日に記念行事を予定しております。

続きまして、「ふなばし音楽フェスティバル～地域ふれあいコンサート」です。こちらは利用協まつりの中で行います。利用協まつりの土曜日の目玉イベントとして資料のとおり予定しております。出演の弦竹さんは、実は一昨年、昨年とお願いしていましたが、2年連続で中止になってしまいましたので、今回は三度目の正直で何とかできたらなと思っております。

続きまして、「いらっしゃーい！法典公民館」です。去年はコロナ禍で中止。一昨年は12月から3月中旬まで3か月半にわたって自由にサークル活動を見学してもらいました。その前の年は5月に行ったのですが、どちらもほぼ見学者がいない、誰も見に来ないという状況だったので、今年はそれはやめて、みんなが集まるときにやろうということで、利用協まつりは大勢の人が来るのではないかとということで、利用協まつりの中でコーナーを設けまして、希望サークルにアピールしてもらうという方式で実施する予定です。

最後に、「館報の発行」です。こちらは利用協まつり特集号で、1月初旬に発行する予定でございます。

以上、法典公民館でした。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、丸山公民館の事業計画、お願いいたします。

○丸山公民館長

丸山公民館の事業計画をご説明いたします。

まず、青少年対象、「ハッピーサタデー事業」ですが、全10回のうち、8回目、9回目、10回目を実施いたします。日程、内容、募集定員等は資料のとおりです。

続きまして、「まるやまおはなし会」ですが、全11回のうち、8回目、9回目、10回目、11回目を実施いたします。日程、内容、定員等は資料のとおりです。

続きまして、「第38回子どものつどい」です。地域の人々とともに子供たちにより文化を提供し、楽しく集える場を設けて、子供たちにふるさと意識を芽生えさせ、地域を明るく魅力ある街にしていくことを目的に、町会自治会さん、青少年育成会さん、小学校PTAさんなどの代表で組織されました子どものつどい実行委員会との共催で実施いたします。日程、内容等は資料のとおりでございます。実施は3月で、コロナの状況は分かりませんが、子供たちが大勢来てくれると思いますので、感染対策はしっかりと取って実施したいと思っております。

次に、成人対象事業です。

まず、「ハーブのある暮らし」ですが、日常の暮らしにハーブを取り入れ活用し、健康で心豊かな生活につなげていただくとともに、参加者同士の交流を図ることを目的に全2回で実施いたします。日程、内容、定員等は資料のとおりです。

続いて、「パンを焼く暮らし」ですが、パンを自分で作り食べることで、健康で心豊かな生活につなげていただく。また、新たな趣味を見つけるきっかけとすることを目的に実施いたします。日程、内容、定員等は資料のとおりです。新たな趣味を見つけるきっかけづくりが事業目的ですが、講座が終わりまして、続けてパンづくりをやりたいなという方がいらっしゃれば、サークル化のほうもぜひ狙っていきたく思っております。

続いて、「新春 まるやま寄席」ですが、笑いにより気持ちをリフレッシュしていただき、コロナ禍の環境ストレスを発散してもらうことを目的として実施いたします。令和5年1月21日（土）、出演は船橋市在住の三遊亭円福さん、それと前座さん、二ツ目さんの3名です。西部公民館でやられる寿大学に出演の三遊亭円福さんとは同一の方です。大勢の方に来ていただきたいのですが、コロナ対策で密にならないよう、定員は80名といたしました。

続いて、「春ほのぼのアフタヌーンコンサート」です。この時期に行われます船橋音楽フェスティバル地域ふれあいコンサートの参加事業で、地域の方に良質な音楽に親しむ機会と心豊かな時間を提供するとともに、文化芸術の振興を図ることを目的に実施いたします。令和5年2月18日（土）、バイオリン、チェロ、ピアノによるコンサートです。こちらも大勢の方に演奏を聴きにきていただきたいのですが、コロナ対策で定員は

80名といたしました。

次に、高齢者対象事業です。「丸山さわやか学級」ですが、全9回のうち、7回目、8回目、9回目を実施いたします。日程、内容等は資料のとおりです。

続いて、「ふなばしシルバーリハビリ体操」ですが、年6回実施のうち、5回目と6回目を実施いたします。

次に、その他になります。

まず、「家族で地産地消を体感！市場ツアーと食育クッキング」ですが、新鮮な食材を見て、旬の食材や流通等について学ぶことで、家族みんなで食育について考えるきっかけとするとともに、家族みんなで料理をしながら食の学びを深め、家族同士のコミュニケーションにつなげていただくことを目的に実施いたします。1月7日（土）にまず市場のほうを見学いたしまして、産地や流通について学んでいただきまして、翌日の8日（日）に家族で料理をしていただきます。募集は家族単位で6家族定員といたしております。

続いて、「丸山公民館巡回児童ホーム」ですが、塚田児童ホームとの共催で実施いたします。

続いて、「出張子育て支援センター」ですが、こちらは南本町子育て支援センターとの共催で実施いたします。

続いて、「ボランティア団体等の活動内容の紹介」ですが、展示内容は資料のとおりでございます。

最後に、「館報の発行」ですが、年4回発行予定のうち、12月18日に3回目の発行、こちらは新聞折り込みでの配布を予定しております。4回目は、令和5年の2月を予定しております。

丸山公民館からは以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、塚田公民館の事業計画、お願いいたします。

○塚田公民館長

塚田公民館の令和4年12月15日から令和5年3月31日までの間に実施を計画している主な事業についてご説明いたします。

青少年対象事業では、引き続き、「こどもおはなし会」を社会教育関係団体つかだおはなし会との共催で、幼児の情操と読書活動の推進を目的に、原則第2・第4土曜日に実施を計画しております。

同じく青少年対象事業の「つかだハッピーサタデー」は、12月23日にクリスマス会、1月21日に親子ポッチャ体験、2月18日の「こどもまつり」については別に説明させていただきます。3月11日に船橋産の小松菜を使った餃子づくりを葛飾公民館との共同

事業で計画をしております。

同じく青少年対象事業の「春休みおもしろサイエンスクラブ」は、身の回りの科学が絡む問題で小学生が関心を持ちやすいテーマを取り上げ、実験を行い、その体験を通じて参加者が分かち合うことを目的に計画をしております。

同じく青少年対象事業の「こどもまつり」は、十分な感染症対策を講じまして、塚田児童ホームとの共催で、各種団体の協力を得て、ミニSL乗車体験、工作、ゲームなど、各コーナーを設けて開催する計画をしております。

次に、成人対象事業です。引き続き、塚田地区社会福祉協議会との共催で、「子育て支援 ひよこ広場」を計画しております。親同士の交流の場と情報交換、また、専門家への悩み相談等の機会を提供することを目標に、塚田地区社会福祉協議会のボランティアの方々からサポートを得て開催する計画をしております。

同じく成人対象事業の「身だしなみ講座」は、正しい身だしなみの考え方を知り、第一印象の大切さを学び、日常生活に取り入れ、意識の向上を目指すことを目標に行います。内容からすると女性向けの講座に感じますが、男性の参加も受け入れ、学んでいただく計画をしております。

同じく成人対象事業の「香りを科学する」は、大人向けのサイエンスクラブ的な講座で、暮らしの中にあふれる好ましい香り、好ましくない香りなど、香料の秘密やすばらしさについて学ぶ計画をしております。

同じく成人対象事業の「手づくりワークショップ」では、2月22日に飾り巻きずしを作成する、おもてなし飾り巻き寿司を計画しております。

次に、高齢者対象事業です。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は健康づくり課との共催で、「塚田元気クラブ」はNPO法人船橋市レクリエーション協会との共催で、記載のとおり計画をしております。

同じく高齢者対象事業の「塚田寿大学」では、12月20日の音楽鑑賞では、クリスマスシーズンになりますので、船橋ライアーアンサンブルの方々によるライアー演奏を、1月17日の「『睡眠』と『健康』の智恵袋」では、明治安田生命の派遣講師の方による講義を、2月21日の「つかだ寄席」では、落語家三遊亭鳳志師匠と講師の田辺いちかさんにお越しいただく寄席を計画しております。例年、つかだ寄席は公開講座として、受講生だけでなく、別に、落語に興味がある方を募集し参加いただいておりますので、この募集に関しましては、感染状況等を見極めて検討したいと思っております。

次に、その他事業ですが、引き続き、本日以降も第1・第3木曜日に、地域の方々の交流と健康増進を図ることを目標に、夜間の時間帯で卓球台開放を計画しております。

最後に、「館報つかだ」ですが、年3回のうちの3回目として、1月24日に発行を予定しており、部数としては今までと同様の1万部の発行を予定しております。

塚田公民館の事業計画は以上となります。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

続きまして、葛飾公民館の事業計画、お願いいたします。

○葛飾公民館長

葛飾公民館の事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年対象の「ふなばしハッピーサタデー」は、当初の計画では9回の予定でしたが、2月4日の午前中に葛飾公民館にてオリジナルストラップづくりを追加いたしまして、全10回開催といたしました。同日の午後は、西船児童ホームにてハーブコンサートを実施する予定です。3月11日は、先ほども塚田公民館からありましたけれども、船橋の小松菜を使った餃子づくりを予定しております。

続きまして、成人対象の「葛飾公民館本館家庭教育セミナー」は、記載のとおり実施する予定でございます。

続きまして、「新春招福開運！佐倉の城下町と七福神めぐり」は、全2回のうち、1回目は、西船橋出張所の会議室を会場に座学、そして2回目は、実際に佐倉のまちを訪れ七福神等を回り学習する事業を計画いたしました。

次に、「おもしろ雑学講座」は、型紙を切り抜き、立体的な鳥や動物を作成するもので、生涯学習コーディネーターの方と協働で実施する事業でございます。企画から講師、当日のサポート、全てに生涯学習コーディネーターの方にご協力をいただくこととなります。

次のページに参りまして、高齢者対象事業、「シニア足育講座」は、広報で募集する予定ですが、そのときには、「シニア 足と靴の健康講座」と分かりやすいタイトルで募集をかけ、足についての知識や靴の選び方などについて学ぶ予定でございます。

その他の「葛の葉らいぶ」は、葛の葉らいぶボランティア実行委員会の皆様と共催する事業として実施する予定でございます。尺八、アコーディオン、ギターの編成で映画音楽を楽しんでいただきたいと思いますし、私も楽しみにしている事業でございます。

最後に、記載が漏れてしまいましたけれども、2月の開館に向けて1月の下旬に館報を発行するため準備しております。新聞を取っていないご家庭にも届くよう、今回は「ちいき新聞」に折り込み発行したいと考えております。

葛飾公民館は以上でございます。

○宍戸委員長

ありがとうございました。

それでは、西部公民館の事業計画につきまして、ご意見、ご質問を承ります。

○村尾委員

西部公民館、1/20ページの「わくわくセミナー」、まさに今日午前中にやった事業

ですけれども、それに参加しまして、気候変動の現状、世界中に雨が降ったり、干ばつだったり、いろいろなことがあるので、それを映像を交えながらやりました。SDGs、今お伝えできるような関係です。皆さんどうかなと思ったのですが、とてもまじめに、先生のトークも上手で、とてもすばらしい講座になったと思います。よかった講座です。報告です。

○宍戸委員長

ありがとうございます。そのほかございますか。

よろしいですか。

では、次に、法典公民館の事業計画につきまして、ご質問、ご意見を承ります。

特別よろしいですか。

続きまして、丸山公民館の事業計画につきまして、ご意見、ご質問を承ります。

特別よろしいでしょうか。

続きまして、塚田公民館の事業計画につきまして、ご意見、ご質問を承ります。

○牛山委員

15/20 ページの「身だしなみ講座」、男性もというのは、これだけ見ていると女性向けなのかなとつい思ってしまっていたので、ぜひ頑張って男性も呼び込んでいただけたら楽しいかなと思います。

○塚田公民館長

2回目に実技をやるところでヘアアレンジとありますが、これはまさに女性の方と思われませんが、今、講師の方と話を進めている中で、公民館事業ですと結構高齢の方の申込みがあることから考えると、男性も女性も悩みの一つである白髪ということで、女性の場合ですと、できるだけ目立たなくするということ。男性ですと、年齢に応じて白髪をうまくアレンジできればということで、先生の方には話を持ちかけております。

○牛山委員

すてきですね。募集の仕方が難しいかと思いますが、ぜひ頑張ってくださいと思います。

以上です。

○宍戸委員長

では、葛飾公民館の事業計画につきまして、ご意見、ご質問ございますでしょうか。

よろしいですか。

それでは、各公民館からの事業計画については、承認するものとしてよろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○宍戸委員長

では、承認いたします。

これで本日の議事は終わりました。委員及び理事者の皆様、ご協力ありがとうございました。

○坪木委員

ちょっといいですか。この議事とは関係ないのですが、確認したいことがあります。

今、ハッピーサタデー事業とか青少年の部をいろいろ見させていただいていますが、青少年相談員の事業の中に、ハッピーサタデー事業に協力するというのが入っていたはずですが、今見ると、西部と塚田は入っていますが、ほかの地区は青少年相談員から何かそのことについて言われていますか。残りの3つの公民館。法典と丸山と葛飾は1行も載っていないけれども、何か青少年相談員との接触はあるんですか。

○西部公民館長

たまたまこの期になかっただけで、1年の中ではどこかでご協力いただいています。

○坪木委員

講師のところも見たけれども、青少年相談員と載っているのは2か所しかなかったんです、公民館で。ほかの3か所は何も載っていないので、ちょっと心配しました。

○西部公民館長

何も関係がない公民館はございませんので。

○坪木委員

公民館を使って公民館と一緒にやるというような話はあるんでしょう。ないわけではないんですか。

○西部公民館長

関係を持たない公民館はないので、来年についてもきちんとその関係を持って。

○坪木委員

何もないのであれば、青少年相談員は見直しをする必要があるかなと思ったのですが。

○西部公民館長

それはないです。協力いただいています。

○坪木委員

西部ブロックで4つあるはずなので、4つの名前が出てこないとおかしい話だなと思ったのですが、大丈夫ですね。

○西部公民館長

はい、大丈夫です。この期間だけがたまたまなかっただけで。

○坪木委員

今年はなかったということで理解しておきます。

○西部公民館長

この3か月がなかっただけです。

○丸山公民館長

丸山は9月にやっていますし、この前にもやっています。

○坪木委員

青少年相談員を投入している側としては、何も活動していないのだったら見直さなければいけないかなと思って。

○西部公民館長

ご心配いただいております。

○坪木委員

あればよろしいです。今回の議題とは関係ないですが。すみません。

○宍戸委員長

よろしいですか。

○坪木委員

はい。

○宍戸委員長

ご協力ありがとうございました。

本日の会議の議事録署名は、牛山委員にお願いいたします。

以上で審議を終わります。

それでは、事務局にお返しします。

○事務局（西部公民館長補佐）

皆様、ご審議ありがとうございました。次回は、令和5年3月16日（木）午後2時から、会場はここと同じ、西部公民館第1・2集会室です。

これをもちまして、令和4年度第4回西部公民館運営審議会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会